

施設カルテ

施設番号: 430

施設名: 別府市社会福祉会館

施設の概要	所在地	上田の湯町15番40号				運営形態	指定管理者					
	所属課	高齢者福祉課				年間運営日数(日)	308.00					
	利用圏域	市域				運営時間 ^{※1}	開館	09:00	閉館	22:00		
	コミュニティ区分	南部				運営人員(人) ^{※2}	正職員		任用職員			
	施設用途	保健・福祉施設					その他					
	中分類	その他社会保険施設				指定管理者・委託者等	(福)別府市社会福祉協議会					
	設置目的	福祉関係者並びに市民の福祉の増進及び教養、文化活動の場として設置。福祉関係者の連絡調整の場、研修や社会活動の場ともなり、市民の文化活動を推進している。				防災拠点施設指定	指定なし					
						最寄りの類似施設	施設名	ピーコンプラザ	距離(m)	940		
	設置条例	別府市社会福祉会館の設置及び管理に関する条例				外観						
	施設の現況	開設年月日: H6.8.1 / 主な利用者: 市民 / 用途地域: 第二種住居地域 / 標高: 30.4 / 駐車可能台数: 17 / AEDあり										
	建設費(円)	314,356,000										
	取得価額等(円)	314,356,000										
	補助金額(円)											
減価償却累計額(円)	314,355,999											
老朽化比率	100.00%											
施設概要	危険区域等の有無: 噴火(鶴見岳) 避難所の指定: 津波 / 地震 / 洪水 / 土砂 / 噴火(伽藍岳) / 高潮											
土地情報	敷地面積(m ²)	4,426.42										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	別府市社会福祉会館	木造	1		897.02	1994/06/15(築27年)	24	老朽化が進行している	○		全て対応してる	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
	作法室	36,300	14.59	188						目的使用	5.39	216/4004
	小会議室	0	33.30	1,955						目的使用	68.94	2760/4004
大広間	687,830	179.67	6,152						目的使用	21.18	848/4004	

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3: 稼働年数が耐用年数の

1/3未満 : 問題なし
1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
2/3以上 : 老朽化が進行している

※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 430

施設名: 別府市社会福祉会館

収入の状況	項目		平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	利用状況	項目		平成31年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)
	収入	施設使用料収入		1,433,980	490,930		724,130	利用者		17,962	7,288
財産賃付料収入・目的外使用料収入			1,500	1,500	2,700						
負担金			0	0	0						
その他の収入			0	0	0						
収入合計(円)			1,435,480	492,430	726,830	年間利用者数(人)		17,962	7,288	8,295	
支出の状況	直営・人に係る支出	人件費	0	0	0	収支と利用者数の推移	<p>(円) (人)</p> <p>18,000,000 16,000,000 14,000,000 12,000,000 10,000,000 8,000,000 6,000,000 4,000,000 2,000,000 0</p> <p>0 2,000 4,000 6,000 8,000 10,000 12,000 14,000 16,000 18,000 20,000</p> <p>平成31年度 令和2年度 令和3年度</p> <p>■ 収入合計(円) ■ 支出合計(円) ◆ 年間利用者数(人)</p>				
	直営・施設に係る支出	光熱水費		0	0		0	<p>老化状況 3 2 1 0</p> <p>最寄りの類似施設の有無</p> <p>避難所指定</p> <p>耐震化状況</p> <p>バリアフリー状況</p>			
		工事請負費・修繕料		0	850,000		0				
		土地・建物の賃借料		0	0		0				
		土地・建物以外のリース料		0	0		0				
		施設・設備管理委託料		0	0		0				
		施設に係るその他		22,000	0		0				
	直営・事業運営に係る支出	事業委託費		0	0		0				
	事業物件費(需用費・役員費等)		0	0	0						
	事業運営に係るその他		0	0	0						
	指定管理料	指定管理料		15,327,000	15,228,000		15,209,000				
	支出合計(円)			15,349,000	16,078,000		15,209,000		リーダーチャート	老化状況についての判断方法	建物状況の老化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』
	利用者1人あたりのコスト(円/人)			855	2,206		1,834			耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「〇」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』
	1㎡あたりのコスト(円/㎡)			17,111	17,924		16,955			バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』
	稼働日あたりのコスト(円/日)			49,834	52,201		49,380			避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。
支出に対する収入の割合			9.35%	3.06%	4.78%	最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。				
減価償却費(円)			0	0	0						
減価償却費を含む支出合計(円)			15,349,000	16,078,000	15,209,000						
減価償却費を含む支出に対する収入の割合			9.35%	3.06%	4.78%						